

# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## 商品概要

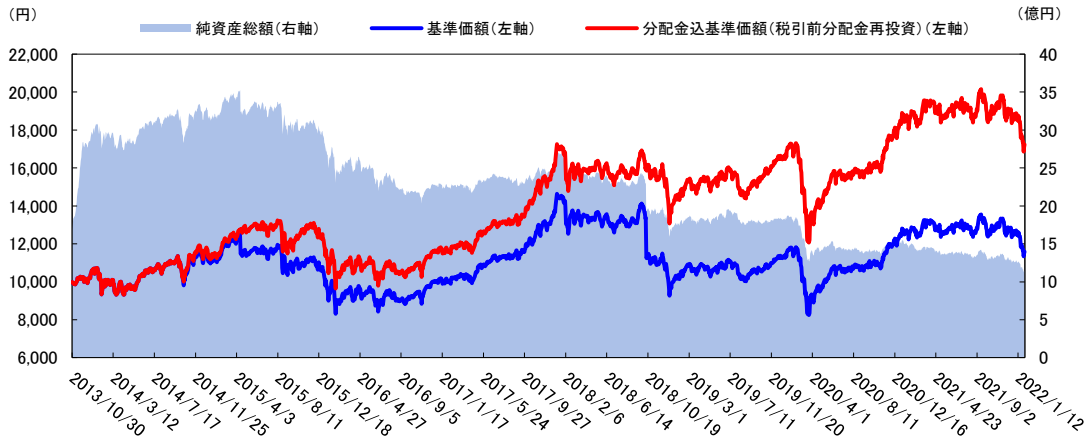
| | |
|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／国内／株式 |
| 投資対象 | 日本の株式を主要投資対象とします。 |
| 設定日 | 2013年10月30日 |
| 信託期間 | 2013年10月30日から2023年10月16日まで |
| 決算日 | 年2回（原則として毎年4月15日、10月15日。休業日の場合は翌営業日） |

## 投資態度

- 主として、日本の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、不動産投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
- 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。
- 株式の組入比率は、原則として高位を基本とします。非株式割合（株式以外の資産への投資割合）は、原則として信託財産総額の50%以下とすることを基本とします。ただし、投資環境、資金動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した際等には株式組入比率を引き下げる場合があります。
- 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 基準価額の推移

（2013/10/30～2022/01/31）




※　基準価額は信託報酬控除後の1万口当たりの価額です。
※　分配金込基準価額は、税引前分配金を全額再投資したと仮定して算出した値であり、当社が公表している基準価額とは異なります。分配金込基準価額は、信託報酬控除後の価値です。税引後の運用実績は、課税条件等によってご投資家ごとに異なります。
※　過去の運用実績は、将来の運用成果等を約束するものではありません。当ファンドの投資価値および投資収益は下落することも、上昇することもあり、元本を保証するものではありません。

## ファンドの現況

（2022年1月31日現在）

| | |
|---|---|
| 基準価額 | 11,594円 |
| 前月末比 | -936円 |
| 純資産総額 | 1,155百万円 |
| 前月末比 | -106百万円 |

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## 基準価額の期間騰落率

| 期間 | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 騰落率 | −7.47% | −9.41% | −9.67% | −5.20% | +11.76% | +15.94% |
| 騰落率（収益率）＊ | −7.47% | −9.41% | −9.67% | −4.48% | +17.82% | +72.39% |

＊　基準価額の騰落率（収益率）は、税引前分配金を再投資したものとして計算されており、分配金込基準価額の騰落率です。

## 分配実績

（1万口あたり、税引き前）

| 期 | 分配日 | 分配金額 |
|---|---|---|
| 第1期 | 2014年4月15日 | 分配なし |
| 第2期 | 2014年10月15日 | 200円 |
| 第3期 | 2015年4月15日 | 1,000円 |
| 第4期 | 2015年10月15日 | 500円 |
| 第5期 | 2016年4月15日 | 分配なし |
| 第6期 | 2016年10月17日 | 分配なし |
| 第7期 | 2017年4月17日 | 分配なし |
| 第8期 | 2017年10月16日 | 200円 |
| 第9期 | 2018年4月16日 | 200円 |
| 第10期 | 2018年10月15日 | 2,000円 |
| 第11期 | 2019年4月15日 | 200円 |
| 第12期 | 2019年10月15日 | 200円 |
| 第13期 | 2020年4月15日 | 分配なし |
| 第14期 | 2020年10月15日 | 90円 |
| 第15期 | 2021年4月15日 | 100円 |
| 第16期 | 2021年10月15日 | 分配なし |
| | 分配金合計額 | 4,690円 |

※　委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

※　投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

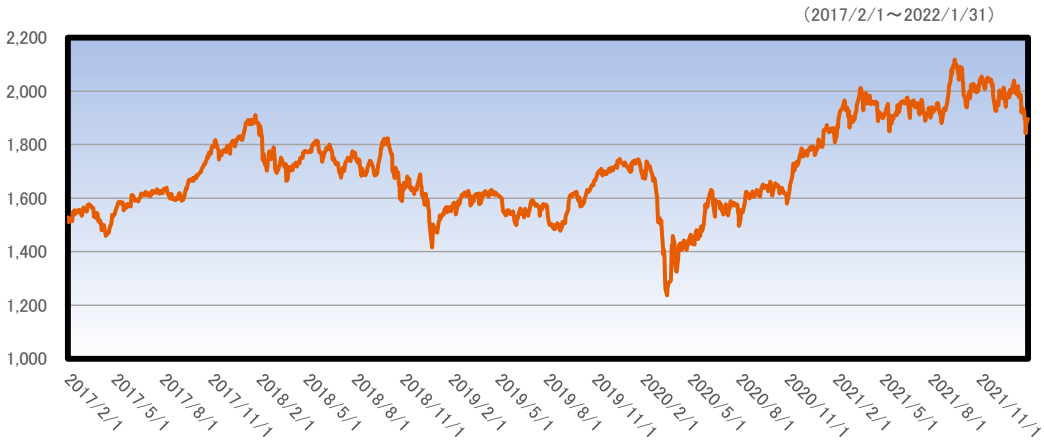
追加型投信／国内／株式

販売用資料



## 株式市場の推移

TOPIX（東証株価指数）



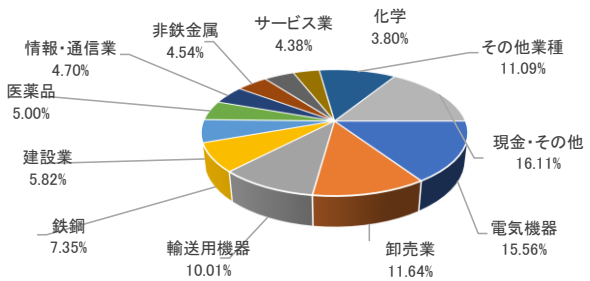

（出所：日本証券取引所のデータを基にカレラAM作成）

## 日本株式ファンドの運用状況

| 資産別組入れ状況 | |
|---|---|
| 組入れ対象 | 投資比率 |
| 株式 | 83.89% |
| 現金・その他 | 16.11% |
| 債　券 | 0% |
| 合　計 | 100% |

| | |
|---|---|
| 銘柄数 | 28銘柄 |

株式の業種比率




### 組入上位10銘柄

| | 銘柄名 | セクター | 投資の切り口 | 組入比率 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | アルコニックス | 卸売業 | 非鉄原料商社からM&Aにより製造業へ拡大し成長、割安修正期待 | 5.76% |
| 2 | デンソー | 輸送用機器 | 自動車電装化の進展、特に自動運転により高成長期待 | 5.15% |
| 3 | トヨタ自動車 | 輸送用機器 | コロナ禍によって悪化した業績が予想以上に早く回復局面に | 4.86% |
| 4 | 日本製鉄 | 鉄鋼 | 自動車中心に鉄鋼需要の回復期待 | 4.82% |
| 5 | 住友金属鉱山 | 非鉄金属 | 堅調な非鉄市況、車載電池材料の成長期待 | 4.54% |
| 6 | ソニーグループ | 電気機器 | イメージセンサーの用途拡大、ゲームその他事業も底打ち成長トレンドに | 4.40% |
| 7 | 日本ホスピスホールディングス | サービス業 | 社会的ニーズの大きいホスピス施設を運営 | 4.38% |
| 8 | 富士通 | 電気機器 | 総合的なITサービス及びサーバー大手で拡大するICT投資による成長期待 | 3.90% |
| 9 | 日本電気 | 電気機器 | 次世代携帯用インフラ投資、ICT投資増加による成長期待 | 3.85% |
| 10 | KHネオケム | 化学 | 脱フロンにおける冷凍機油の成長期待 | 3.80% |

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## マンスリーコメント

### 日本経済・株式市場の動向

日本株式市場は月を通じて軟調な推移となりました。米国における大幅な利上げや、早期の量的引き締め政策が警戒され、米国株式が大幅に下落したことに加え、国内における新型コロナ（オミクロン株）感染者数が急増し、消費活動の停滞が意識されたことが、国内株価下落要因となりました。

主要指数は前月末比で、TOPIX　-4.8%、日経225　-6.2%となりました。

小型株指数も同様に、TOPIXスモール　-6.3%、東証2部　-6.4%と下落しました。

株式市場が調整局面となる中で景気減速が意識されたことにより、グロース株が大幅に下落する展開となり、東証マザーズ　-23.3%、JASDAQ　-9.3%となりました。

### 運用概況

新型コロナ感染（オミクロン株）の影響や地政学上のリスクが懸念されますが、企業業績への影響は限定的と判断しており、今期（2022年3月期）に業績が大幅回復し、増益率が大きいと予想される銘柄の組入比率を高めてまいります。

年度末の需給要因に留意しながら、タイミングを計り、新型コロナ及び高齢化にともなう慢性疾患治療薬関連、省人化・省力化、環境関連、設備更新・効率化・各種ICT投資に関連する銘柄の組み入れ、入替えを進めます。

1月に新規に組み入れた銘柄は、好業績期待や割安性を評価したDMG森精機、日本製鋼所、住友重機械工業の3 銘柄です。

### 今後の投資方針

岸田内閣による大規模な景気対策が期待されており、特に大都市中心の建設投資や古い設備・インフラ更新投資が継続し、加えて新たに再生エネルギー関連投資が拡大すると期待しております。また、企業のICT投資、省人化・省力化設備投資、環境配慮は必要不可欠で、景気悪化の影響でM&Aが増加すると考えております。併せて、配当性向引き上げ・自社株買いによる株主還元が進むと予想しております。

海外短期筋の先物・指数売買（大型株中心）が引き起こす相場変動、リターンリバーサル効果などに十分留意しつつ、成長性、事業内容、流動性、バリュエーション等を勘案しながら、ポートフォリオを運用する方針です。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

**当ファンドは、日本の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している企業の株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券に投資します（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。当ファンドに生じた利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属することになります。投資信託は預貯金と異なります。**

**当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。**
**ただし、基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。**

- **株式の価格変動リスク**

  当ファンドは、主に国内の株式に投資しますので、当ファンドの基準価額は、株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **信用リスク**

  株式を発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、当該企業の株式等の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。

- **流動性リスク**

  急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に株式を売買できないことがあります。このような場合には、効率的な運用が妨げられ、当該株式の価格の下落により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **為替変動リスク**

  外貨建資産に投資した場合には、投資している通貨が円に対して強く（円安に）なればファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く（円高に）なればファンドの基準価額の下落要因となります。したがって、投資している通貨が対円で下落した場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク**

  解約によるファンドの資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢と乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。

- **予測不可能な事態が起きた場合等について**

  その他予測不可能な事態（天変地異等）が起きた場合等、市場が混乱することがあり、一時的に当ファンドの受益権が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、当ファンドの受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に当ファンドの運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

**当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません**

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## 投資リスク

### その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

流動性リスクに関する事項

当ファンドが保有する資産の市場環境等の状況により、保有有価証券の流動性が低下し、投資者からの換金請求に制約がかかる等のリスク（流動性リスク）があります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。当ファンドにおいて流動性リスクが顕在化すると考えられる状況は以下の通りです。

・経済全体または個別企業の業績の影響により、株価変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、市場環境が急変した場合

・大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合

当ファンドは、受益権口数が3億口を下回ることとなった場合等には、信託期間中であっても償還されることがあります。

収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて行う場合があります。したがって、収益分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、投資者の個別元本の状況によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。なお、収益分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金の支払いは純資産総額の減少につながり、基準価額の下落要因となります。計算期間中の運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

**当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません**

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド　月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## お申込みメモ

| | |
|---|---|
| 信託設定日 | 2013年10月30日 |
| 信託期間 | 2023年10月16日まで |
| 購入の申込期間 | 2022年1月15日から2023年1月13日まで<br>ただし、申込期間は、上記の期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。 |
| 購入単位 | 最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の基準価額 |
| 換金単位 | 最低単位を1口単位として販売会社が定める単位とします。 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額 |
| 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。 |
| 申込締切時間 | 原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。 |
| 決算日 | 年2回（原則として毎年4月15日、10月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日。） |
| 収益分配 | 委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 |

＊公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。
＊当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

## お客様にご負担いただく費用

- 購入時に直接ご負担いただく費用

  購入時手数料　：　原則として、申込受付日の基準価額に対して**上限3．30%（税抜3．0%）**とします。

- 換金時に直接ご負担いただく費用

  換金時手数料　：　かかりません。
  信託財産留保額　：　換金申込受付日の基準価額に**0．3%**の率を乗じて得た額とします。

- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

  運用管理費用（信託報酬）　：　信託財産の純資産総額に**年率1．6445%（税抜1．495%）**を乗じて得た額とします。

  その他費用　：　ファンドの監査費用、目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書など法定書類等の作成、印刷および交付または提出費用、公告費用等の管理、運営にかかる費用、有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、信託財産に関する租税、証券投資信託管理事務委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等（その他費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

＊手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
＊詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 21世紀東京 日本株式ファンド 月次レポート
## （愛称：成長への道）

追加型投信／国内／株式

販売用資料



## 委託会社その他関係法人の概要

- 委託会社　**カレラアセットマネジメント株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
  加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
  一般社団法人日本投資顧問業協会

【当ファンドの委託会社として、受益権の募集、受益権の発行、信託財産の運用指図、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の作成等を行います。】

- 受託会社　**三菱UFJ信託銀行株式会社**

【当ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理・計算等を行います。】

- 販売会社（取扱順）　**安藤証券株式会社**
  金融商品取引業者　東海財務局長（金商）第1号
  加入協会　：　日本証券業協会

  **株式会社SBI証券**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号
  加入協会　：　日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
  一般社団法人第二種金融商品取引業協会

  **楽天証券株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
  加入協会　：　日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
  日本商品先物取引協会
  一般社団法人第二種金融商品取引業協会
  一般社団法人日本投資顧問業協会

  **auカブコム証券株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第61号
  加入協会　：　日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、一部解約の実行請求の受付ならびに収益分配金・償還金および一部解約金の支払いの取扱い等を行います。】

## ご留意事項

- 当資料は、カレラアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会